



調査報告書

折りたたみiPhoneへの興味と 許容価格に関する調査

「次世代iPhoneの購入意向と価格に関する意識調査」第2弾分析

調査実施：株式会社ALL CONNECT / オールコネクトマガジン編集部

発行日：2026年8月

調査概要

調査目的	折りたたみiPhoneの発表が現実味を帯びるなか、iPhone利用者の折りたたみモデルへの興味と価格受容の実態を把握する。本報告書は2026年5月実施「次世代iPhoneの購入意向と価格に関する意識調査」のうち、折りたたみモデルに関する設問と関連クロス集計を抜粋・分析した第2弾分析である。
調査方法	インターネット調査（クラウドワークスによるWEBアンケート）
調査時期	2026年5月
調査対象	iPhoneを現在使用している全国の男女
有効回答数	500件（折りたたみiPhoneの許容価格は「興味がある」と回答した201名が対象）
調査実施機関	株式会社ALL CONNECT / オールコネクトマガジン編集部

調査結果サマリー

- 折りたたみiPhoneに「興味あり」（非常に＋やや）は40.2%。一方「興味なし」（あまり＋全く）は49.0%で、関心は割れている。
- 興味あり層（n=201）が許容できる価格帯（複数回答）は「15万円未満」が66.7%で最多。「25万円以上でも検討する」は2.5%（201人中5人）にとどまった。
- 値上りを納得できる機能・進化（複数回答）で「折りたたみデザインの採用」は9.2%と、機能・進化6項目中の最下位。1位は「バッテリー持ちの大幅向上」79.0%。
- クロス集計では、折りたたみに「全く興味がない」層はAndroidへの乗り換えも「考えていない」が50.0%と最も高く、iPhoneへの固定度が高い。逆に興味あり層は6割前後が「価格次第ではAndroidへの乗り換えを検討する」と回答した。

調査結果詳細

折りたたみiPhoneへの興味

全体（n=500）

選択肢	回答数	割合
非常に興味がある	43	8.6%
やや興味がある	158	31.6%
どちらともいえない	54	10.8%
あまり興味がない	137	27.4%
全く興味がない	108	21.6%

「非常に興味がある」8.6%、「やや興味がある」31.6%で興味あり計40.2%。未発表の製品カテゴリとしては高い関心だが、「非常に興味がある」は1割未満にとどまり、多くは「やや気になる」という温度感である。

折りたたみiPhoneの許容価格

折りたたみiPhoneに興味あり層（n=201・複数回答）

選択肢	回答数	割合
15万円未満	134	66.7%
15万円～18万円未満	58	28.9%
18万円～20万円未満	35	17.4%
20万円～25万円未満	19	9.5%
25万円以上でも検討する	5	2.5%

※複数回答（許容できる価格帯をすべて選択）。割合は興味あり層201名に占める比率で、合計は100%を超える。

最も多く選ばれたのは「15万円未満」66.7%。価格帯が上がるほど選択率は下がり、「25万円以上でも検討する」は2.5%（5人）だった。興味を持つ層においても、支払い意思の中心は15万円未満にある。

値上がりを納得できる機能・進化

全体（n=500・複数回答）

選択肢	回答数	割合
バッテリー持ちの大幅向上	395	79.0%
本体の薄型化・軽量化	172	34.4%
カメラ性能の進化	167	33.4%
チップ性能の大幅向上	128	25.6%
AIアシスタント（Siri）の向上	67	13.4%
値上がりなら買わない	47	9.4%
折りたたみデザインの採用	46	9.2%

「折りたたみデザインの採用」は9.2%で、機能・進化6項目（「値上がりなら買わない」を除く）の中で最下位。「バッテリー持ちの大幅向上」79.0%が突出しており、支払い意思は形の革新よりも実利的な進化に向いている。

クロス集計：折りたたみへの興味 × Androidへの乗り換え意向

折りたたみへの興味	n	乗り換えは考えていない	価格次第では検討する	既に検討している
非常に興味がある	43	41.9%	51.2%	7.0%
やや興味がある	158	31.6%	59.5%	8.9%
どちらともいえない	54	29.6%	63.0%	7.4%
あまり興味がない	137	31.4%	57.7%	10.9%
全く興味がない	108	50.0%	37.0%	13.0%

折りたたみに「全く興味がない」層は、Androidへの乗り換えを「考えていない」が50.0%と全セグメントで最も高く、iPhoneに固定された層といえる。一方、折りたたみに興味がある層では約6割が「価格次第ではAndroidへの乗り換えを検討する」と回答しており、折りたたみ端末で先行するAndroid勢に価格次第で流れうる層とも解釈できる。

参考：通常のiPhoneに対する許容価格

全体（n=500・単一回答）

選択肢	回答数	割合
10万円未満	124	24.8%
10万円～13万円未満	180	36.0%
13万円～15万円未満	94	18.8%
15万円～18万円未満	70	14.0%
18万円～20万円未満	25	5.0%
20万円以上でも購入する	7	1.4%

通常のiPhoneに対する許容価格は「10万円～13万円未満」36.0%が最多で、「20万円以上でも購入する」は1.4%。折りたたみモデル（興味あり層の「25万円以上でも検討」2.5%）には通常モデルよりやや高い支払い意思が見られるが、いずれもごく少数にとどまる。

本データの引用について

本調査結果は、出典を明記のうえ自由に引用・転載いただけます。

出典記載例：オールコネクトマガジン「次世代iPhoneの購入意向と価格に関する意識調査」

<https://all-connect.co.jp/magazine/iphone-user-survey-2026/>

集計データ（CSV）・関連資料は調査データライブラリでも公開しています。

<https://all-connect.co.jp/magazine/data/>